

大分市クリエイティブ産業育成事業 おおいたデザイン・エイド 2024 『次代のクリエイター発掘! ソーシャルデザインプランコンテスト』作品応募要領

1.趣旨

大分市では「クリエイティブ産業の裾野の拡大」「市内クリエイターの育成」「クリエイターの発想・技術を活用した企業の販路拡大」を図ることを目的に、大分市クリエイティブ産業育成事業「おおいたデザイン・エイド2024」を実施しています。

その一環として若手クリエイターの支援を目的に『次代のクリエイター発掘! ソーシャルデザインプランコンテスト』を開催します。本コンテストは、クリエイターまたは学生を対象としたソーシャルデザインプランコンテストです。大分市が指定する課題に対し、デザインの観点で課題解決を図るプランを募集し、優れたプランを表彰します。また、選ばれた作品等に関連する情報については、市が実施する表彰式、展示会およびWebサイト等の各種媒体において紹介させていただくほか、事業として実現する可能性もあります。

2.応募資格

大分県内在住または在勤のクリエイター、大分県内在住または在学の学生(高校生以上)。

3.応募作品の条件

次の要件を全て満たすこととします。

- (1) 実現性を考慮したプランであること
- (2) 大分市・大分市の企業が抱える課題の解決に寄与するプランであること
- (3) 各課題の求める要件に配慮したプランであること
- (4) デザイン案を伴う提案であること

※応募は課題1点につき1作品のみとします。複数の課題への応募は可能です

4.募集期間

2024年8月5日(月)～11月29日(金) ※必着

5.募集方法

資料1に掲載している課題から、自身の取り組んでみたい課題を選択し、指定の様式(『おおいたデザイン・エイド2024』のWebサイトよりダウンロード可)に必要な事項を記入のうえ、応募フォームもしくは郵送にてご提出ください。

6.提出物

- (1) 申請書 (様式1)
- (2) 企画書 (様式2)
- (3) 提案書 (A4サイズ、自由様式、デザイン案を含む)

※プロトタイプや資料の作成にかかる費用は応募者の負担とします。

7.審査方法

応募作品の審査は山田 遊 氏 (バイヤー／株式会社 メソッド 代表取締役)、たなかみのる氏 (パラボラ舎 代表・デザイナー)、吉岡誠司 氏 (公益財団法人 大分県産業創造機構 地域産業育成課 参与) の3名でおこないます。選考基準に基づく採点と協議を経て受賞を選考します。

8.賞について ※該当なしの場合もあります

最優秀賞 (10万円・1作品)、優秀賞 (5万円・1作品)、奨励賞 (3万円・3作品)
学生賞 (2万円・2作品) ※高校生限定課題への応募作品を対象とします

9.スケジュール (予定)

8月5日(月) ～11月29日(金)	募集期間 *課題提供者への訪問や質問をご希望の方は事務局にお問い合わせください
令和7年1月24日(金)	審査会
2月22日(土)	表彰式 (場所：大分市荷揚複合公共施設 コモンスペース) *受賞作品の表彰と賞の授与をおこないます。可能な限りご出席ください
2月22日(土) ～2月28日(金)	展示会 (場所：大分市荷揚複合公共施設 コモンスペース)

10.注意事項

- (1) 応募作品は未発表のオリジナル作品で、第三者の知的財産権を侵害していないものに限ります。応募作品に第三者の著作による素材 (美術・写真・フォントなど) を使用する場合は、必ず事前に応募者自身が使用承諾を得るものとし、第三者の権利を侵害する作品については、発覚した時点で選考対象外とします。また、受賞後に発覚した場合、その時点で受賞を取り消すことがあります。
- (2) 採用作品の著作権は、著作権者人格権 (著作権法 (昭和45年法律第48号) 第18条第1項、第19条第1項および第20条第1項に規定する権利) を行使できないものとし、商標登録および商品化に関する対価は無償とします。
- (3) 大分市の課題 (課題1・2・3・4・8)の採用作品の著作財産権 (著作権法第21条から第28条までに規定する権利)、商標権その他一切の権利は、大分市に帰属します。また、大分

市の企業の課題(課題5・6・7)の採用作品の知的財産権は応募者に帰属するものとし、その保護については、必要に応じ応募者において手続きを行ってください。なお、コンテスト終了後については、応募者と課題提供との間での直接契約とし、契約条件の交渉等に市は関与しません。(未成年者の場合には、親権者の合意を必要とします。)

(4) 応募作品について著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者自らの責任と費用で解決していただきます。また、応募作品に関連して、大分市が損害を被った場合は、損害を賠償していただく場合があります。

(5) 応募にあたってご提出いただいた書類、作品等については、原則返却しません。

11. 個人情報の取り扱いについて

応募者の個人情報については、コンテストの開催とその広報の範囲内で利用するものとし、目的外での利用はおこないません。

12. 提出先・お問い合わせ先

『おおいたデザイン・エイド2024』事務局 (NPO法人 BEPPU PROJECT内)

住所：〒870-0933 別府市野口元町2-35 菅建材ビル2階

電話：0977-22-3560 FAX：0977-75-7012 メール：info@beppuproject.com

※本事業は大分市より委託を受けたNPO法人 BEPPU PROJECTが運営しております。

資料1

『次代のクリエイター発掘! ソーシャルデザインプランコンテスト』課題一覧

課題1

誰もが使いたくなるような「大分市公式アプリ」のアイコンと、アプリ内のデザイン

課題提供者：大分市 情報政策課 ICT推進室

課題の背景：

「大分市公式アプリ」は、防災・緊急情報やゴミの収集・分別、大分市の施設利用のクーポンのほか、ライフイベントに関するページのリンクなど市民の暮らしに役立つ情報や観光情報などを手軽に入手するために、平成26年に開発された。幾度かの改修を経て、アプリ内のアイコンが増設されたため、デザインやレイアウトが整理されていない。本アプリの更なる利用拡大に向け、魅力的なデザインに変更したい。同時に、アプリ内のアイコンのデザインや配置も見直し、より使いやすいものを目指したいと考えている。

提案に求める要件

以下、①②両方のデザインの提案をすること。

①大分市公式アプリのアイコンについて

- ・大分市のアプリであることがわかりやすいデザインであること
- ・誰もが使いたくなる魅力的なデザインであること

②大分市公式アプリ内のデザインについて

アプリ内の16アイコン中15アイコン*のデザインとレイアウトを提案すること

- ・シンプルでわかりやすいデザインと配置であること
- ・誰もが使いたくなる魅力的なデザインであること
- ・①のアイコンと統一感のある配色、デザインであること
- ・今後アイコンが増設される可能性も考慮しトーン&マナーが作られていること

*アプリ内にあるアイコン・・・「オンライン申請」「ごみの出し方」「大分市Wi-Fi」「AIチャットボット」「防災危機管理」「新着情報」「遊び・イベント」「手当・助成」「市報 おおいた」「クーポン」「休日夜間当番医」「おおいたマップ」「ふるさと納税」「SNS一覧」「電話案内」(注)「母子モ」のアイコンは変更不可

活用イメージ

- ・大分市公式アプリにて使用

参考 URL：大分市公式アプリ

<https://www.city.oita.oita.jp/o252/app.html>

課題2

森林セラピーを普及させるための名刺デザイン

課題提供者：大分市 林業水産課

課題の背景：大分市は、その周辺部に高崎山、九六位山、霊山、鎧ヶ岳、樅の木山などの山々が連なり、市域の半分を森林が占めるなど豊かな緑に恵まれている。

「おおいた森・人・癒しの会」では、その森林の魅力を活かし、心身の健康を維持・増進・病気の予防をすることなどを目的に、「森林セラピー」を推進している。現在、「おおいた森・人・癒しの会」に所属する森林セラピーのガイドの名刺は、統一されたデザインがない。このたび、大分市の森林の素晴らしさが伝わり、森林セラピーイベントに参加してみたいと思わせる名刺にデザインを統一したいと考えている。

提案に求める要件

○大分市の森林の素晴らしさが伝わり、森林セラピーのイベントに参加してみたいと思わせるような名刺のデザイン

活用イメージ

森林セラピーガイドの名刺に使用

参考URL

大分市森林セラピーについて

<https://www.oita-foresttherapy.jp/abouts/>

課題3

森林セラピーを普及させるためのロゴマーク

課題提供者：大分市 林業水産課

課題の背景：このたび「大分市 森林セラピー」のロゴマークを一新したいと考えている。大分市の森林の素晴らしさや森林セラピーのイベントに参加したいと思わせるようなロゴマークのデザインを求めている。

提案に求める要件

○大分市の森林の素晴らしさが伝わり、森林セラピーイベントに参加してみたいと思わせるようなロゴデザイン

○ロゴの文字は「大分市 森林セラピー」「森林セラピー」の2種を提出。

縦・横の指定はなし

活用イメージ

イベントのチラシ、森林セラピーのホームページなどで使用

参考URL

大分市森林セラピーについて

<https://www.oita-foresttherapy.jp/abouts/>

課題4

おおいた「夢」花火のロゴマークデザイン

課題提供者：大分市 商工労政課

課題の背景：おおいた「夢」花火は、2024年から大分市で開催される新たな大規模花火大会である。この名称は市民公募で決定したもので、「みんなの夢がかないますように」という思いが込められている。夏の終わりを締めくくると大分市の一大イベントとしての定着を目指し、広く愛されるロゴマークのデザインを求めている。

提案に求める要件

- 「みんなの夢がかないますように」という思いを反映したデザインであること
- ロゴをみただけで『おおいた「夢」花火』を連想できるような、大分市の新たな夏のビックイベントに相応しいロゴデザインであること
- 各種広報媒体への転用が可能なもの（縦書き・横書きの2パターンの作成希望）

活用イメージ

各種広報媒体へのロゴ掲出による花火大会のアピール

参考URL：<https://oitayumehanabi.com/>

課題5

企業コンセプトを可視化し、社員全員が身につけられるアイテムに展開するための図案

課題提供者：有限会社 せれくと

課題の背景：有限会社 せれくとは洗車用具の開発販売、コンサルタント業、キャリア教育、不動産業など、多岐にわたる事業を展開している。現在、コーポレートカラーのオレンジ色のポロシャツに、各部署の業務内容をイメージしたアイコンを相関性が感じられるよう配置した図案をプリントしたものを制服として着用している。事業拡大にあたり、この図案に新規事業である不動産業を表現するアイコンが含まれていないことと、ポロシャツが適切でないシーンも増えてきたことが現状の課題である。

この図案を、現在の業務内容や企業コンセプトを表現できるものに改変し、ポロシャツ以外のアイテムにも展開することで、社員全員があらゆるシーンで身につけられるものとしたい。

提案に求める要件

- 企業の理念やコンセプト、業務内容などが可視化された図案であること
- 各部署の業務内容に相応しいアイテムとその展開イメージもあわせて提案すること

活用イメージ

さまざまなビジネスアイテムに使用

参考URL

現在のTシャツデザインおよび使用可能なデータ

有限会社せれくと：<https://www.select-net.jp/>

課題6

ビジネスワークショップ「マネジニア」参加者募集フライヤーのアイデア

課題提供者：有限会社 せれくと

課題の背景：有限会社 せれくとが提供するサービスの1つに、ビジネスワークショップ「マネジニア」がある。これは、ゲーム形式で模擬経営をおこなうことで、ビジネスの成果とチーム協働を論理的かつ体験的に学ぶことができるプログラムである。人材育成や個人の特性を知ることにつながることから、採用試験に組み込む企業もあり、平成29年には経済産業省のキャリア教育アワードを受賞した。現在、大阪・滋賀の企業とパートナーシップを組み、このプログラムの全国普及を目指している。「マネジニア」について広く周知し、より多くの人が参加したいと思えるようなフライヤーのアイデアを求めている。

提案に求める要件

- 参加してみたいと思えるような工夫があること
- 「マネジニア」についてわかりやすく記載されていること
- 手にとってみたくなる魅力的な広報物であること
 - ※キャッチコピーや掲載内容はアレンジ可
 - ※割付(レイアウト案)とテキストでの提案も可

○フライヤーに使用して欲しい文字・画像について

注) ・文字や語尾が多少変わっても意味が通れば良いです。

・以下の文字・画像を全て使用しなくても良いです。

・以下の文字・画像以外で追加項目を記載する場合は参考として [こちら](#)をご覧ください。

(使用して欲しい文字・画像)

・「マネジニアって何？どんなことが学べるの？」

・P/Lの理解

P/L (稼いだお金、使ったお金、最終的に残ったお金が記載された会社の成績表) のお金の動きを理解して、「売上」と「利益」の違いがわかる！

・生産性の向上

具体的な業務フローの改善を行い、生産性が向上する！

・部署間の連携とコミュニケーション

部署間の連携を促進するためのコミュニケーションスキルが学べる！

・経営戦略と採用、新人教育

戦略が分かる視点を持ち、新人教育や採用の実践的な方法を学べる！

・直感的に理解ができる

座学ではなく体を動かしながら学ぶのでより実体験に近く知識が定着しやすい！

・マネジニアでは、リアルな経験体験を通じて、現場と経営の両面からの実践的なスキルと知識を学べます。企業成長に必要なさまざまなテーマを盛り込んでおりますので、ぜひご参加ください。

マネジニアの紹介はこちら⇒<https://vms.select-net.jp/menu/seizou>

・有限会社せれくと：価値観経営メソッド

大分県大分市三川新町2-2-9

097-558-5811

・[使用可能な2次元バーコード](#)

・[使用可能な画像](#)

活用イメージ

研修会などで配布

(参考) [これまで制作したフライヤー](#)

価値観経営メソッド「マネジニア」 <https://vms.select-net.jp/menu/seizou>

課題7

大分市都町にある料飲ビルの魅力を発信するためのアイデア

課題提供者：有限会社 遠藤ビル

課題の背景：大分市都町にある遠藤ビルは、約40年前に料飲ビルとなり、現在スナックやバー、喫茶店や飲食店など30店舗ほどが入居している。40年近く続くテナントもあり、常連客に愛されているが、店主も客層も高齢化しつつある。特に若い世代は、コロナ渦以降、遠藤ビルだけでなく都町を訪れることが少なくなったと感じている。遠藤ビルや個性豊かなテナントの魅力を伝え、行ってみたいと思ってもらえるような情報発信のアイデアを求めている。そして、ひいてはこの取組が都町全体の活性化にもつながることを願っている。

提案に求める要件

- 遠藤ビルやテナントに興味を持ち、行ってみたいくなるような工夫があること
- 都町を訪れる機会の少ない人や若い世代も興味を持つような提案であること

活用イメージ

- 応募いただいたプランによる

高校生限定 課題8

自分たちのまちを知り、誇りを持てるような植田の歴史書の表紙デザイン

課題提供者：大分市 植田支所

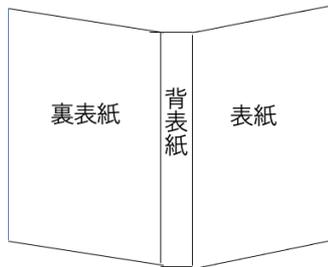
課題の背景：植田地域は奈良時代に豊後国分寺がおかれ栄えた地域であり、多くの史跡が残る歴史深い地域である。昭和40年以降に住宅団地が造成され、移住者が増加したことで、地域についてほとんど知らないまま暮らしている人も多い。次世代を担う子どもたちが、自分の住む地域を知り、誇りを持ってもらえるよう、この度、植田地域の歴史書「我がまちわさだ」を改訂することとなった。子どもたちが本書を自ら手に取り、地域の歴史に興味を持つきっかけとなるような表紙デザインを求めている。

提案に求める要件

○植田地域の歴史書の表紙デザイン

- ・ 小学校高学年～高校生が手に取って、読んでみたくなるような表紙 (表紙・背表紙・裏表紙) のデザイン

(イメージ)



■サイズについて

- ・ A4判・横書き
- ・ 表紙・裏表紙 (各210mm×297mm)
- ・ 背表紙 約7mm
- ・ コート紙 135k
- ・ オールカラー120～140ページ

- ・ 歴史書だとわかるようなデザイン
- ・ 地域を誇り、自慢したくなるようなデザイン
- ・ 本のタイトルは「我がまちわさだ」とする

活用イメージ

- ・ 植田地域の小中学校、植田地域校区公民館、植田地区自治会等に配布
- ・ 出張教室の資料として活用
- ・ 大分市デジタルアーカイブへ掲載

参考URL：https://oitacity-archive.jp/search_area/wasada/

※上記のURLに掲載されている写真は表紙のデザインに使用できます

参考：改訂前の冊子 (①我がまちわさだ 自治区のあゆみ ②我がまちわさだ 我が校区) は以下の場所に保管しています。

- ・ J:COM ホルトホール大分 (大分市金池南1丁目5-1) 各2冊
- ・ 植田センター内図書室 (大分市玉沢224) 各1冊
- ・ 大分県立図書館 (大分市王子西町14-1) 各3冊